

北九州方式による保健福祉の推進

北九州市高齢化社会対策総合計画
(過去13年間の取り組み)

計画の実現に向けた3つのキーワード

- ◆ 「市民本位」・・・出前主義等！
- ◆ 「総合化(ワンストップ)」
・・・たらいまわしにしない！
- ◆ 「ネットワークづくり」・・・三層構造！
 - ・ 「年長者相談コーナー」設置(行政直営、市内9所)
 - ・ 「保健・医療・福祉・地域連携推進協議会」発足
 - ・ 「市民センター」を中心としたネットワークづくり

北九州方式による保健福祉の推進

北九州市高齢化社会対策総合計画
(過去13年間の取り組み)

その他のキーワード

- ◆「地域のことは地域で考え解決する」(市民センター構想)
- ◆「地域全体で支える(地域総力戦)」
- ◆「自立支援(含む介護予防)」
- ◆「公平、公正・中立性」

※特に介護保険制度発足後

- ・「標準契約書の作成」、「第三者評価委員会」、
- 「平準化委員会」、「苦情相談・調整委員会」

現在までの取り組み

平成5年10月・・・「年長者相談コーナー」を各区に設置

⇒保健師とケースワーカーを配置

平成6年4月・・・「保健福祉センター」を各区に設置

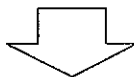
⇒保健所と福祉事務所を統合

平成6年10月・・・「保健福祉局」発足

⇒保健局と民生局を統合

平成12年4月・・・「保健福祉相談コーナー」を各区に設置

⇒介護保険も含めて高齢・障害に関する相談を総合的に受け付け



北九州市高齢者支援計画 (今後10年間を見据えて)

計画の実現に向けたキーワード

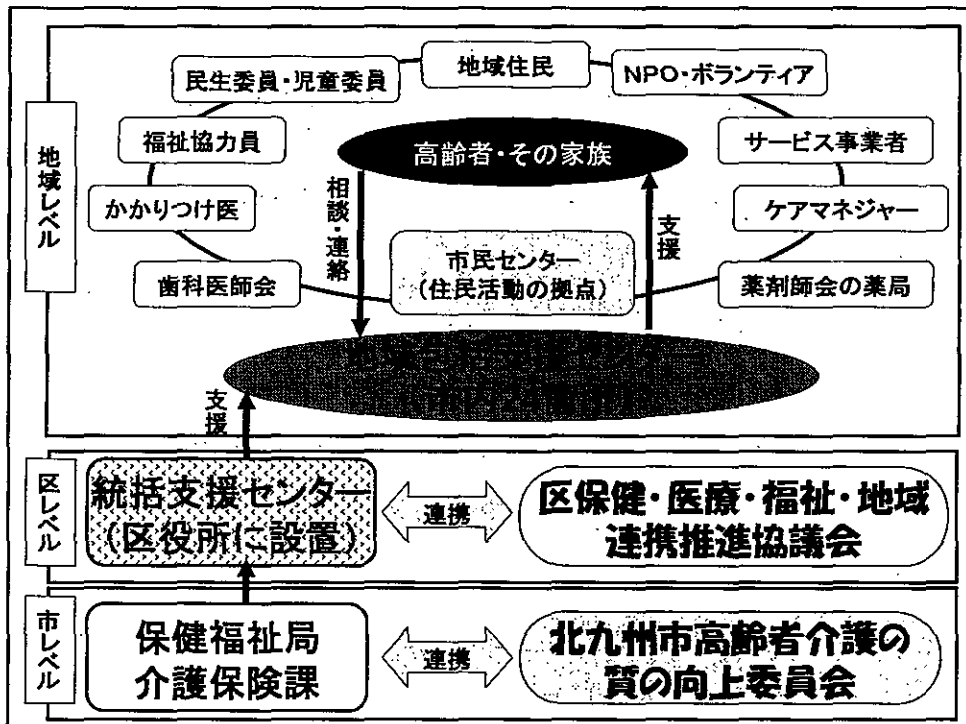
■総合計画で掲げたキーワードを継続

新たに付加するキーワード

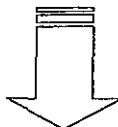
- 「尊厳の保持」
- 「夢・希望・意欲を支える」
- 「生涯現役」

強化するキーワード

- 「介護予防」
※自立支援の充実強化、地域包括支援センターに行政保健師の配置
- 「公平、公正・中立性」
※直営の地域包括支援センター設置
※「介護の質の向上委員会」設置



北九州方式～三層構造～を生かした仕組み
※ 統括支援センターの設置



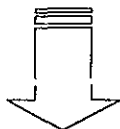
- ◇地域包括支援センター(地域レベル)
 - ⇨統括支援センター(区レベル)
 - ⇨保健福祉局(市レベル)の重層的な仕組み
- ◇保健・医療・福祉・地域関係者とのさらなる連携による地域全体での高齢者支援

区レベルでは
推進協

統括支援センターの役割

- ◆ 地域包括支援センターの支援
- ◆ 虐待・困難事例への対応
- ◆ 地域ケアシステムづくりの司令塔
(区推進協等との連携強化)

「北九州市高齢者介護の質の向上委員会」
による運営に対する評価や支援



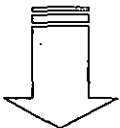
運営協議会
の役割

公正・中立な体制での運営

- ◇行政が責任主体として関わり(直営での運営)、
公正・中立性を強化
- ◇サービスとマネジメントの分離による公正・
中立な運営

サービスの適正化・
質の向上を図る

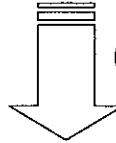
地域包括支援センターを中心とした
権利擁護・虐待防止システム



高齢者の尊厳・権利擁護を重視した体制

- ◇高齢者の尊厳・権利擁護を重視し、認知症・家族支援
などを含めた総合的なケア
- ◇地域包括支援センターの権利擁護の機能をバックアップ
〔弁護士・司法書士・社会福祉士・行政書士等の権利擁護の
専門家や認知症家族の会、地域の関係者などとの緊密な連携〕
- ◇「成年後見センター」と「権利擁護センター」の一体的運営

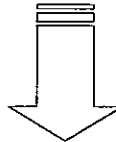
地域の総力をあげた支援体制



センターの3職種は、
地域のコーディネーター
役

- ◇地域の資源・人材を最大限活用した高齢者支援体制
- ◇官民が協働で人材を出し合っでの運営

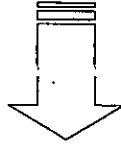
地域密着型サービスの整備圏域と センターの担当エリアを一致



より身近な地域でのネットワークづくり

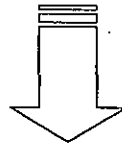
- ◇相談や支援、マネジメント等を効果的・効率的・総合的に行なえるよう、より身近な地域でのネットワークの構築

「ワンストップ相談」と「出前主義」の徹底



- ◇市民により身近な地域での「保健・医療・福祉のワンストップ相談窓口」の設置による顔の見える高齢者ケアの推進
- ◇出前主義の徹底と地域の最前線の行政機関の保健・医療・福祉の総合相談窓口機能

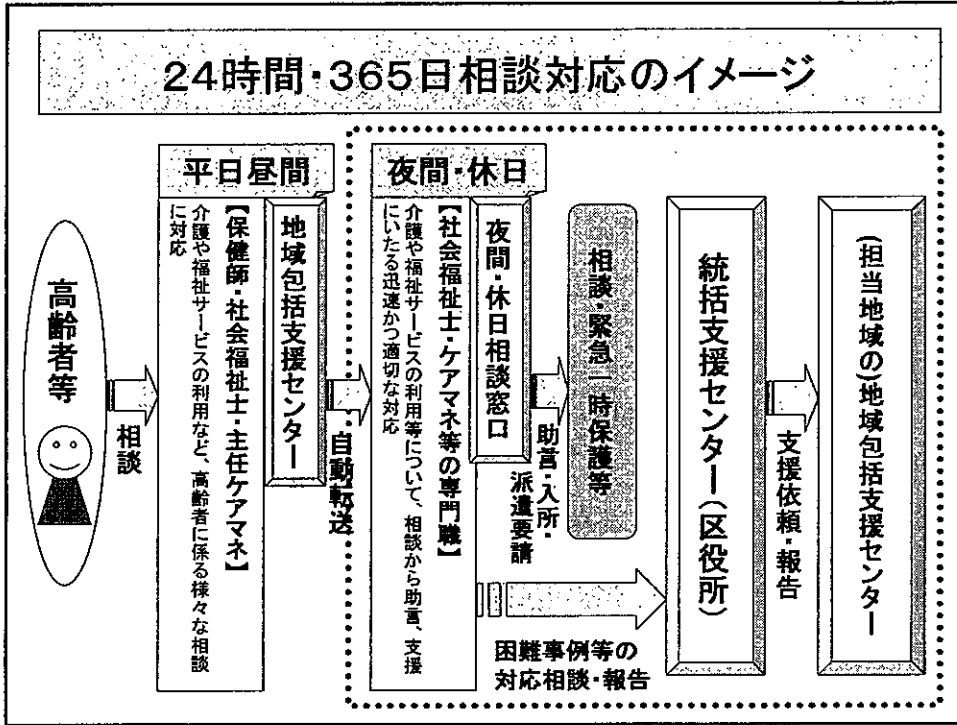
24時間365日あんしんの対応



- ◇夜間・休日も確実に電話相談に応じ、迅速かつ的確な対応を行なう
24時間365日あんしんの仕組み

専門の職員が
相談に応ずる

24時間・365日相談対応のイメージ



北九州市高齢者介護の質の向上委員会

地域包括支援センター運営協議会の機能

- 役割：①センターの設置等に関する事
 ②センターの運営に関する事
 ③センターの評価・介護予防に関する事
 ⇒介護予防評価専門委員会

地域密着型サービス運営委員会の機能

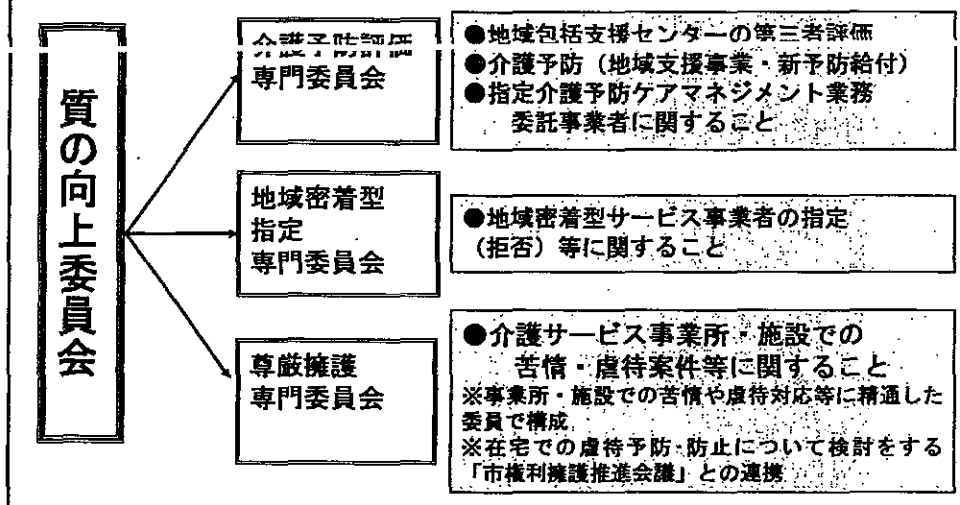
- 役割：①指定基準及び介護報酬設定に関する事
 ②質の確保・運営評価に関する事
 ③指定（拒否）に関する事
 ⇒地域密着型指定専門委員会

一本化して運営

※ その他、尊厳擁護（苦情や虐待）や従事者の人材育成、市民への情報開示など、介護サービスの質の向上に関する事

【専門委員会の設置】

公平・公正な運営を行うため、介護保険事業を行っていない委員で構成（学識経験者・市民代表など）



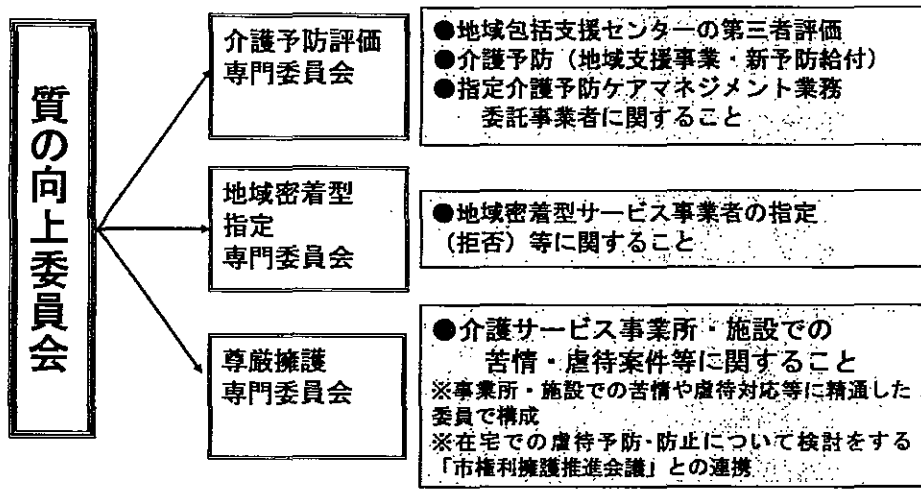
北九州市高齢者介護の質の向上委員会

【委員構成】

- 被保険者・利用者代表：老人クラブ連合会 老いを支える北九州家族の会
- 市民代表：高齢社会をよくする北九州女性の会・民生・児童委員協議会
- 学識経験者：県弁護士会北九州部会・市保健福祉政策アドバイザー
産業医科大学 九州リハビリ大学校 福岡教育大学 西南女学院大学
- 関係団体：市医師会・歯科医師会・薬剤師会
高福協・北九州ブロック老健協・社会福祉協議会
- 職能団体等：社会福祉士会・県介護支援専門員連絡協議会・介護福祉士会・県看護協会・理学療法士・作業療法士・県栄養士会
- 事業者関係：事業者連絡会・県高齢者グループホーム連絡協議会

【専門委員会の設置】

公平・公正な運営を行うため、介護保険事業を行っていない委員で構成（学識経験者・市民代表など）



北九州市高齢者介護の質の向上委員会

【委員構成】

- 被保険者・利用者代表：老人クラブ連合会 老いを支える北九州家族の会
- 市民代表：高齢社会をよくする北九州女性の会 ・民生・児童委員協議会
- 学識経験者：県弁護士会北九州部会・市保健福祉政策アドバイザー
産業医科大学 九州リハビリ大学校 福岡教育大学 西南女学院大学
- 関係団体：市医師会・歯科医師会・薬剤師会
高福協・北九州ブロック老健協・社会福祉協議会
- 職能団体等：社会福祉士会・県介護支援専門員連絡協議会・介護福祉士会・県看護協会・理学療法士・作業療法士・県栄養士会
- 事業者関係：事業者連絡会・県高齢者グループホーム連絡協議会